

3) REFEX調査 ①調査票（日本）

Reflex

「卒業生のキャリアと大学教育の評価に関する日欧調査」

- 回答には、黒または青色のペンを使用してください。
- 回答する際には、正確に枠内をチェックまたは塗りつぶしてください。
- 数字を記入する質問の場合には、各マスに1字ずつ記入してください。
- 回答に迷う場合には、もっとも近いものを選んで回答してください。
- 質問によっては複数回答の場合もあります。その場合、複数回答であることが明記されています。

記入例

良い例；

悪い例； X

回答を訂正する場合

訂正前； 1 2 3 4 5

↓

訂正後； 1 2 3 4 5

調査の問い合わせについて

九州大学 大学院人間環境学研究院 教育社会学研究室

研究代表者 吉本圭一

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1

Tel/Fax 092-642-3125

e-mail reflxedu@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp

URL http://www.j-reflex.jp

A. 2000年4月から2001年3月に卒業された大学（学部）における学習についてうかがいます

A1 卒業した大学・学部・学科名をお答えください。

(1) 大学名 _____

(2) 学部・学科・専攻・コース名

具体的に _____

(3) 取得した学位とその種類 例えば、学士（文学）、学士（工学）など

具体的に _____

A2 入学年月と卒業年月を記入してください。

（編入学の場合には、2000年4月から2001年3月に卒業した大学についてお答えください。）

入学： 1 9 | ____ | ____ | 年 | ____ | ____ | 月

卒業： 2 0 0 | ____ | ____ | 年 | ____ | ____ | 月

A3 卒業時点での学業成績のうち、「優(Aないしそれ以上)」の割合はどのくらいでしたか。

9割以上	8～9割未満	7～8割未満	6～7割未満	5～6割未満	4～5割未満	4割未満
<input type="checkbox"/>						

A4 (1) 卒業した学部に合格したとき、どのような入試・制度を利用しましたか。

- 一般入試（客観テスト式の学力検査）
- 推薦入試（AO入試を含む）
- その他 具体的に _____

(2) また、卒業した大学は、第1志望の大学でしたか。

- はい
- いいえ

A5 卒業した大学の学部・学科（課程・コース）の教育内容には、次のようなことはどの程度あてはまりますか。

	まったくあてはまらない	とてもあてはまる			
	1	2	3	4	5
一般的に、授業・課題の要求水準が高いとみなされていた	<input type="checkbox"/>				
教育課程の内容が、雇用者によく知られていた	<input type="checkbox"/>				
科目選択の自由度の高い教育課程だった	<input type="checkbox"/>				
幅広い教育目標を有していた	<input type="checkbox"/>				
職業志向的な教育課程だった	<input type="checkbox"/>				
学術的に評価の高い教育課程だった	<input type="checkbox"/>				

A6 卒業した大学の学部・学科（課程・コース）では、次のようなことがどの程度重視されていましたか。

	まったく重視されていなかった	とても重視されていた			
	1	2	3	4	5
講義	<input type="checkbox"/>				
グループ学習	<input type="checkbox"/>				
研究プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>				
インターンシップ、職場体験実習	<input type="checkbox"/>				
経験的・実務的な知識	<input type="checkbox"/>				
学問的な理論や概念構成	<input type="checkbox"/>				
教師が主導的に教えること	<input type="checkbox"/>				
プロジェクト型・問題解決型学習	<input type="checkbox"/>				
論文やレポートの執筆	<input type="checkbox"/>				
口頭でのプレゼンテーション	<input type="checkbox"/>				
選択式の客観試験	<input type="checkbox"/>				

A7 在学中の学習経験について、次のことがらはあなたにどの程度あてはまりますか。

	まったくあてはまらない	とてもあてはまる			
	1	2	3	4	5
試験に合格するためだけの勉強でなく、それ以上の勉強をした	<input type="checkbox"/>				
できるだけよい点数をとるために努力した	<input type="checkbox"/>				
学外での講座や通信教育などで積極的に学習した	<input type="checkbox"/>				

A8 在学中、あなたは平均して1週間に何時間くらい学習しましたか。講義、自学自習、インターンシップなどの時間も含めてお答えください。卒業前1～2年の典型的な学期を想定してお答えください。

週あたり |_____| 時間

A9 卒業した大学・学部の教育課程のうち、以下の点についてどのくらい満足していますか。

	まったく満足していない					とても満足している				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教養教育（全学共通教育）	<input type="checkbox"/>									
専門教育	<input type="checkbox"/>									
指導教員や研究室での指導	<input type="checkbox"/>									
大学生活全般	<input type="checkbox"/>									

B. 大学入学前・大学在学中・大学卒業後の教育経験についてうかがいます

B-I 大学入学までの教育、その他の経験について

B1 (1) あなたは大学進学資格をどのようにして取得しましたか。

- 高校の普通科・総合学科（理数科なども含む）を卒業
- 高校の職業に関する専門学科（商・工・農など）を卒業
- その他（大検など） 具体的に _____

(2) 卒業した高校の同級生のうち、大学に進学した人はどのくらいいますか。（浪人含む）

2割未満 2～4割未満 4～6割未満 6～8割未満 8割以上

B2 高校在学中、学校の勉強と関係のあるアルバイト、インターンシップの経験はありますか。ある場合には、それらをしていた期間もお答えください。

アルバイト はい 通算して約|_____|____|ヶ月 いいえ
インターンシップ はい 通算して約|_____|____|ヶ月、または約|_____|____|日 いいえ

B-II 大学在学中の経験について

B3 (1) 大学在学中、大学での学習と関係のあるアルバイト、インターンシップの経験はありますか（教育実習や工場実習などを含む）。ある場合には、それらをしていた期間もお答えください。

アルバイト はい 通算して約|_____|____|ヶ月 いいえ
インターンシップ はい 通算して約|_____|____|ヶ月、または約|_____|____|日 いいえ

(2) 大学在学中、大学での学習とは関係のないアルバイト、インターンシップの経験はありますか。ある場合には、それらをしていた期間もお答えください。

アルバイト はい 通算して約|_____|____|ヶ月 いいえ
インターンシップ はい 通算して約|_____|____|ヶ月、または約|_____|____|日 いいえ

B4 大学在学中に、学生自治会や、部活動・サークル活動、その他の任意団体などの役職（例えば、議長・部長や委員会委員など）の経験はありましたか。ある場合には、それらをしていた期間もお答えください。

はい 通算して約|_____|____|ヶ月 いいえ

B-III 2000年度に卒業した大学・学部以外の教育経験（入学前、在学中、卒業後のすべての時期を含む）について

B5 次のような教育機関に在籍して学習したことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。
ただし、1年以上在籍することを求められる教育機関に限ります。

- 短期大学、高等専門学校、専門学校
- 大学・学士レベル
- 大学院の修士レベル（ロースクール、ビジネススクールなども含む）
- 大学院の博士レベル
- その他 具体的に _____
- ない → C 1 にお進みください

B6 B 5 で選択した教育機関についてうかがいます。複数の教育機関に在籍した方は、最も重要と思われるものを2つ選んでお答えください。

教育機関（1）		教育機関（2）	
教育機関の名称と専攻名	名 称 _____ 専攻名 _____	名 称 _____ 専攻名 _____	
教育機関で取得可能な 学位または資格	<input type="checkbox"/> 準学士 <input type="checkbox"/> 専門士 <input type="checkbox"/> 学士 <input type="checkbox"/> 修士 <input type="checkbox"/> 博士 <input type="checkbox"/> 大学院・専門職課程の修了証書 <input type="checkbox"/> その他 具体的に _____ <input type="checkbox"/> 取得可能な学位・資格はない	<input type="checkbox"/> 準学士 <input type="checkbox"/> 専門士 <input type="checkbox"/> 学士 <input type="checkbox"/> 修士 <input type="checkbox"/> 博士 <input type="checkbox"/> 大学院・専門職課程の修了証書 <input type="checkbox"/> その他 具体的に _____ <input type="checkbox"/> 取得可能な学位・資格はない	
入学した時期	_____ 年 _____ 月	_____ 年 _____ 月	
学位または資格を取得 しましたか	<input type="checkbox"/> はい → 取得時期 _____ _____ ____ 年 _____ ____ 月 <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 現在、在籍中	<input type="checkbox"/> はい → 取得時期 _____ _____ ____ 年 _____ ____ 月 <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 現在、在籍中	

C. 学部卒業（2000年度）前後の就職活動についてうかがいます

C1 あなたは卒業後、仕事の経験がありますか。仕事には自営業も含んでお答えください。
ただし、卒業後6ヶ月以内に離職した仕事の経験は除きます。

- はい → 卒業後に始めたものです
 在学中から働いていたところです
- いいえ、6ヶ月以上継続した仕事の経験はありません → E 1 にお進みください

C2 その仕事は、いつから開始しましたか。

西暦 |_____|_____|____|年|_____|____|月

C3 あなたはいつから就職活動を始めましたか。

- 卒業前
- 卒業の頃
- 卒業後
- 就職活動をしないで仕事をみつけることができた → C 5 にお進みください

C4 その就職先が決まるまで、あなたは何ヶ月くらい就職活動をしましたか。

- 卒業前、通算して約 | | | ヶ月
- 卒業後、通算して約 | | | ヶ月

C5 その就職先をどのように見つけましたか。最も重要であったものをひとつだけ選んでください。

- 求人情報誌・求人広告
- 公共職業安定所
- 民間の職業紹介機関
- インターネット
- 求人があるかどうか知らずに会社（雇用主）と接触
- 会社（雇用主）からの誘い
- 大学の就職部や就職情報室
- 家族、親戚、友人、知り合いなどの個人的なつなづけ
- 大学の先生や研究室の紹介
- 起業
- その他 具体的に _____

D. 学部卒業後の最初の仕事についてうかがいます

ここでいう最初の仕事は、卒業後6ヶ月以上勤務したものを感じます。

学部時代から継続している仕事については、卒業直後の状況についてお答えください。

D1 (1) 最初の仕事の職種をお答えください（16頁のリストAから番号を選び、ご記入ください）。

職業 [] → 「990 その他」を選択の方は、具体的にお書きください
具体的に _____

(2) 最初の仕事の内容を具体的にお書きください。

具体的に → _____

D2 最初の仕事の業種をお答えください（16頁のリストBから番号を選び、ご記入ください）。

業種 [] → 「26 その他」を選択の方は、具体的にお書きください
具体的に _____

D3 卒業後、最初に働いた組織の全体の人数と事業所の人数をお答えください。

組織全体	事業所
<input type="checkbox"/> 1 ~ 9 人	<input type="checkbox"/> 1 ~ 9 人
<input type="checkbox"/> 10 ~ 49 人	<input type="checkbox"/> 10 ~ 49 人
<input type="checkbox"/> 50 ~ 99 人	<input type="checkbox"/> 50 ~ 99 人
<input type="checkbox"/> 100 ~ 249 人	<input type="checkbox"/> 100 ~ 249 人
<input type="checkbox"/> 250 ~ 999 人	<input type="checkbox"/> 250 ~ 999 人
<input type="checkbox"/> 1000 人 以上	<input type="checkbox"/> 1000 人 以上
	<input type="checkbox"/> 非該当、1事業所しかない

D4 最初の仕事は、自営業でしたか。

- はい → D 6 へお進みください いいえ

D5 最初の雇用先とは、どのような雇用契約を結びましたか。

- 雇用期間の定めがない契約 雇用期間の定めがある契約 | | | 年 | | | ヶ月
 その他 具体的に _____

D6 最初の仕事では、1週間に平均して何時間働いていましたか。

所定労働時間 約 | | | 時間 時間外の労働時間 約 | | | 時間 (有給または無給の時間外労働時間 - 残業時間を含む)

D7 最初の仕事の年収(税込み)はどれくらいでしたか。残業代などの諸手当込みでお答えください。

約 | | | | | 万円 (残業や超過手当を含む)

D8 最初の仕事では、初任者のための研修・訓練などがありましたか。あてはまるものすべてお答えください。

- あった → 研修・訓練が約 | | | ヶ月間
 なかつた インフォーマルな学習が約 | | | ヶ月間

D9 最初の仕事に、もっともふさわしいと思われる学歴は以下のどれですか。

大学院博士課程修了 大学院修士課程修了 大学学部卒 短大・高専卒 専門学校卒 高校卒

その他 具体的に _____

D10 最初の仕事に、もっともふさわしいと思われる専攻分野は以下のどれですか。

- 自分の専攻分野が、もっともふさわしい
 自分の専攻分野か、あるいはそれに関連する分野
 自分の専攻分野とまったく異なる分野
 特に専攻分野は問わない

D11 最初の仕事では、自分の持っていた知識や技能をどの程度使っていましたか。

まったく使っていなかった とてもよく使っていた

1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/>				

D12 最初の仕事では、あなたが身につけていた知識や技能以上のものをどの程度要求されていましたか。

まったく要求されなかった	とても要求されていた			
1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/>				

D13 現在も、最初の雇用先で働いていますか。

はい

いいえ、200|_|年|_|月、最初の雇用先を辞めた

E. 学部卒業後の職歴と、現在の状況についてうかがいます

E1 学部卒業後から通算して、いくつの雇用先で働きましたか。なお、現在の職場、自営業、一時的な仕事における雇用、6ヶ月以内に離職した仕事も1社と数えてください。

通算して|_|年|_|社目

E2 学部卒業後から現在までの就労期間は、通算してどれくらいですか。

通算して約|_|年|_|月

E3 学部卒業後からこれまでに、仕事をしていない時期はありましたか。該当する場合は、その回数と通算期間をお答えください。

はい、|_|回。通算して約|_|年|_|月

いいえ

E4 あなたは、過去4週間に以下の活動を行いましたか。

職業的な能力開発のための教育や訓練への参加

はい、1週間あたり約|_|時間

いいえ

子育てや家族の世話

はい、1週間あたり約|_|時間

いいえ

ボランティア活動または無給の仕事

はい、1週間あたり約|_|時間

いいえ

E5 過去4週間に、有給の仕事（いまの仕事以外）を得るための求職活動を行いましたか。

はい

いいえ

いいえ ただし、それ以前に行った求職活動の結果を待っている

E6 あなたの社会的ネットワーク（友人、親類、同僚、学校の先生など）は、以下の点でどの程度役に立つと思いますか。

まったく役に立たない とても役に立つ

1 2 3 4 5

雇用機会などの情報を得るうえで

実際に採用されるうえで

起業するうえで

E7 現在、あなたは有給の仕事をいくつお持ちですか。自営業も含んだ数をお答えください。

1つ

2つ以上

現在働いていません → H1にお進みください

F. 現在の仕事についてうかがいます

現在の仕事が、最初の仕事(D 1)と同じ方は、現在の状況についてお答えください。

E7において、現在複数の仕事をお持ちの方は、もっとも労働時間が長いものについてお答えください。

F1 (1) 現在の仕事の職種をお答えください。

- 最初の仕事 (設問 D 1 (1) に回答したもの) と同じ
 最初の仕事 (設問 D 1 (1) に回答したもの) と異なる (16 頁のリストAから番号を選び、ご記入ください)

職業 [] → 「990 その他」を選択の方は、具体的にお書きください

具体的に _____

(2) 現在の仕事の内容を具体的にお書きください。

- 最初の仕事の内容 (設問 D 1 (2) に回答したもの) と同じ
 最初の仕事の内容 (設問 D 1 (2) に回答したもの) と異なる

具体的に → _____

F2 あなたは自営業ですか。

- いいえ はい → F 4 にお進みください

F3 現在の雇用先とは、どのような雇用契約を結びましたか。

- 雇用期間の定めがない契約 雇用期間の定めがある契約 | | | 年 | | | ヶ月
 その他 具体的に _____

F4 現在の仕事では、1週間に平均して何時間働いていますか。

現在の主な仕事 所定労働時間 約 | | | 時間

有給または無給の時間外労働時間 (残業時間を含む) 約 | | | 時間

その他の有給の仕事 (副業、サイドビジネスなど) 約 | | | 時間

F5 現在の仕事の年収 (税込み) はどれくらいですか。

現在の主な仕事 (残業または超過手当分を含む) 約 | | | | | 万円

その他の有給の仕事 (副業、サイドビジネスなど) 約 | | | | | 万円

F6 現在の仕事に、もっともふさわしいと思われる学歴は以下のどれですか。

大学院博士課程修了 大学院修士課程修了 大学学部卒 短大・高専卒 専門学校卒 高校卒

その他 具体的に _____

F7 現在の仕事に、もっともふさわしいと思われる専攻分野は以下のどれですか。

- 自分の専攻分野が、もっともふさわしい
 自分の専攻分野か、あるいはそれに関連する分野
 自分の専攻分野とまったく異なる分野
 特に専攻分野は問わない

F8 現在の仕事において、一人前としてみなされる能力・資質を獲得するためには、一般的に学部卒業後どのくらいの期間が必要だと思われますか。

6ヶ月以下 7～12ヶ月 1～2年 3～5年 6～10年 10年以上

F9 現在の仕事では、自分の持っている知識や技能をどの程度使っていますか。

まったく使っていない とてもよく使っている
1 2 3 4 5

F10 現在の仕事では、あなたが身に附いている知識や技能以上のものをどの程度要求されていますか。

まったく要求されない とても要求されている
1 2 3 4 5

F11 現在の仕事にどの程度満足していますか。

まったく満足していない とても満足している
1 2 3 4 5

F12 過去12ヶ月間に、仕事に関連する教育・訓練（社内の研修、資格取得を目的とした講座・通信教育、短期セミナー、自己啓発など）を受けましたか。ただし、1年以上の教育経験（設問B5でお答えいただいたもの）は除いてお答えください。

はい
 いいえ → G1にお進みください

F13 あなたが、設問F12の教育・訓練を受けた理由の中で、最も重要なものを以下からひとつだけお選びください。
複数の教育・訓練を受けた方は、代表的なものについてお答えください。

- 現在の仕事に関する最新の知識を得るため
- キャリアアップのため
- 現在とは異なる分野で働くための準備として
- 独立の準備のため
- その他 具体的に

G. 現在所属している組織（企業、官公庁、団体など）についてうかがいます

自営業の方はご自身について、あるいはご自身が経営・運営されている組織について、お答えください。

G1 あなたは現在の組織でいつから働いていますか。 西暦 年 月

G2 現在所属している組織の業種をお答えください。

最初の仕事（設問D 2に回答したもの）と同じ

最初の仕事（設問D 2に回答したもの）と異なる（16頁のリストBから番号を選び、ご記入ください）

業種 [] → 「26 その他」を選択の方は、具体的にお書きください
具体的に _____

G3 現在所属している組織は、公共部門ですか、それとも民間部門ですか。

- 公共部門
- 民間部門（非営利）
- 民間部門（営利）
- その他 具体的に _____

G4 あなたは現在どこで働いていますか。

日本 → _____ 都道府県 日本以外 → 国名 _____

G5	現在所属している組織では、市場競争はどのくらい厳しいですか。	まったく厳しくない	1	2	3	4	5	とても厳しい	6	非該当
		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>						

G7	現在所属している組織では、あなたが仕事をはじめてから、以下のような変化はありましたか。
	あなた自身の職務内容の大きな変化 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	組織の再編成 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	他社による合併や買収 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	大規模な人員解雇（リストラ） <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	他の地域への移転 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

G8	現在所属している組織は、イノベーション（革新）や新しい知識、手法などを率先して取り入れる方ですか。				
	とても先進的				とても後進的
	1	2	3	4	5
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

G10 現在所属している組織の全体の人数と事業所の人数をお答えください。

※初職(16頁D3)と同じ
組織に所属している方も
再度お答えください。

組織全体	事業所
<input type="checkbox"/> 1 ~ 9 人	<input type="checkbox"/> 1 ~ 9 人
<input type="checkbox"/> 10 ~ 49 人	<input type="checkbox"/> 10 ~ 49 人
<input type="checkbox"/> 50 ~ 99 人	<input type="checkbox"/> 50 ~ 99 人
<input type="checkbox"/> 100 ~ 249 人	<input type="checkbox"/> 100 ~ 249 人
<input type="checkbox"/> 250 ~ 999 人	<input type="checkbox"/> 250 ~ 999 人
<input type="checkbox"/> 1000 人 以上	<input type="checkbox"/> 1000 人 以上
	<input type="checkbox"/> 非該当、1事業所しかない

G11 あなたには、直接的・間接的に管理している部下がいますか。

はい → | | | | | 人 いいえ

G12 あなたは、以下の点についてどの程度責任がありますか。

	まったく責任がない			とても責任がある		
	1	2	3	4	5	
組織としての目標の設定	<input type="checkbox"/>					
自分の仕事の目標の設定	<input type="checkbox"/>					
組織としての目標を遂行するための戦略の決定	<input type="checkbox"/>					
自分の仕事の進め方の決定	<input type="checkbox"/>					

G13 以下のことがらは、どの程度あてはまりますか。

	まったくあてはまらない			とてもあてはまる			非該当
	1	2	3	4	5	6	
あなたの仕事の成果が、組織内の他の人の仕事ぶりに左右されることがある	<input type="checkbox"/>						
組織内の他の人の仕事の成果が、あなたの仕事ぶりに左右されることがある	<input type="checkbox"/>						
あなたは組織内において、他の人の仕事の出来映えを評価する責任がある	<input type="checkbox"/>						

G14 組織内の他の人（例えば、上司や同僚）は、あなたの個人の成果をどの程度客観的に評価できると思いますか。

	まったく評価できない			十分に評価できる			非該当
	1	2	3	4	5	6	
	<input type="checkbox"/>						

G15 あなたの上司は、あなたの仕事ぶりをどの程度綿密に点検していると思いますか。

	まったく綿密でない			とても綿密である			非該当
	1	2	3	4	5	6	
	<input type="checkbox"/>						

G16 あなたが大きなミスをしたり、あなたの業績が落ちたりした場合、どの程度の被害を所属する組織に対して及ぼすと思いますか。

	ほとんど被害がない			とても深刻な被害がある		
	1	2	3	4	5	
	<input type="checkbox"/>					

H. 職業的な能力とその活用についてうかがいます

H1 以下に示す能力について、(A)現在のあなたの獲得水準、(B)現在の仕事で必要とされている水準、(C)大学卒業時の獲得水準、のそれぞれについてお答えください。現在お仕事をされていない方は、(A)と(C)のみお答えください。

回答方法：

(A)から(C)までの右のそれぞれの尺度
に応じて、もっともあてはまると思う番号に○をつけてください。

回答例：

(A)まったく身に付いていない 1—2—3—4——6—7 十分に身に付いている
(B)まったく必要なない 1—2—3——5—6—7 とても必要
(C)まったく身に付いていない 1——3—4—5—6—7 十分に身に付いている

1	大学で学んだ学問分野や専門領域に精通していること	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	11	他の人の知識や能力を結集する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
2	その他の学問分野や専門領域に関する知識	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	12	他の人に自分の意図を明確に伝える力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
3	分析的に考察する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	13	自分の権限を適切に行使する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
4	新たな知識を素早く身につける力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	14	コンピュータやインターネットを活用する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
5	効果的に交渉する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	15	新たなアイディアや解決策を見つけ出す力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
6	プレッシャーの中で活躍する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	16	自己や他の人の考えを常に問い合わせ姿勢	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
7	新たなチャンスに機敏に対応する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	17	製品、アイディア、レポート等のプレゼンテーション能力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
8	複数の活動を調整する能力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	18	記録、資料、報告書等を作成する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
9	時間を有効に使う力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7	19	外国語で書いたり話したりする力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7
10	他の人と生産的に協働する力	(A)現在の自分の能力 1—2—3—4—5—6—7 (B)職場で必要な能力 1—2—3—4—5—6—7 (C)大学卒業時の能力 1—2—3—4—5—6—7			

H2 設問H 1で挙げた1～19の項目の中で、あなたが大学在学中に学んだ教育課程は、どの項目の育成の点で優れていた、あるいは劣っていたと思われますか。それぞれ最大3つまで、順番に数字で挙げてください。

優れていた点(順に)： 1番目 | ____ | 2番目 | ____ | 3番目 | ____ |

劣っていた点(順に)： 1番目 | ____ | 2番目 | ____ | 3番目 | ____ |

I. 大学の教育課程での学習経験を振り返って

I1 大学の教育課程で学んだことは、以下の点でどの程度役に立っていますか。

	まったく役に立っていない	とても役に立っている			
	1	2	3	4	5
働き始めるうえで	<input type="checkbox"/>				
職場で学習を進めていくうえで	<input type="checkbox"/>				
現在の仕事を遂行していくうえで	<input type="checkbox"/>				
将来のキャリアを展望するうえで	<input type="checkbox"/>				
人格の発達のうえで	<input type="checkbox"/>				
起業家としてのスキルを発展させるうえで	<input type="checkbox"/>				

I2 仮に、高校卒業後の進路選択をやり直せるとすれば、以下のどれを選びますか。

- 同じ大学の同じ専攻分野を選ぶ
- 同じ大学の違う専攻分野を選ぶ
- 違う大学の同じ専攻分野を選ぶ
- 違う大学の違う専攻分野を選ぶ
- 短期大学を選ぶ
- 専門学校を選ぶ
- 上記のいずれにも進学しない

J. あなたの価値観・志向性と、職場における満足度についてうかがいます

J1 以下に挙げる職場の特性は、(A) あなたにとってどの程度重要ですか。また、(B) 現在の仕事では、どの程度満たされていますか。現在お仕事をされていない方は、(A) 欄のみをご記入ください。

	(A) あなたにとって					(B) 現在の仕事では				
	まったく 重要でない		とても 重要である			まったく 満たされていない		十分に 満たされている		
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
仕事の自律性	<input type="checkbox"/>									
雇用や身分の保障	<input type="checkbox"/>									
新しいことを学ぶ機会	<input type="checkbox"/>									
高い収入	<input type="checkbox"/>									
新たな課題に挑戦すること	<input type="checkbox"/>									
キャリアの将来性	<input type="checkbox"/>									
余暇に使える十分な時間	<input type="checkbox"/>									
社会的な地位	<input type="checkbox"/>									
社会のために役立つこと	<input type="checkbox"/>									
仕事と家事の両立	<input type="checkbox"/>									

K. あなたご自身についてうかがいます

K1 性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性
K2 出生年	西暦	_____ _____ _____ _____年 _____月
K3 あなたは、これまでどこにお住まいでしたか。		
16歳のとき	<input type="checkbox"/> 日本	都道府県
	<input type="checkbox"/> 日本以外	国名 _____
大学生のとき	<input type="checkbox"/> 日本	都道府県
	<input type="checkbox"/> 日本以外	国名 _____
卒業後、最初の仕事に就いたとき	<input type="checkbox"/> 日本	都道府県
	<input type="checkbox"/> 日本以外	国名 _____
現在	<input type="checkbox"/> 日本	都道府県
	<input type="checkbox"/> 日本以外	国名 _____
K4 あなたは、大学在学中に、学習あるいは仕事のために海外で生活したことがありますか。（複数回答可）		
<input type="checkbox"/> はい、学習のために _____ _____ヶ月間		
<input type="checkbox"/> はい、仕事のために _____ _____ヶ月間		
<input type="checkbox"/> いいえ		
K5 あなたは、大学卒業後、学習あるいは仕事のために海外で生活したことがありますか。（複数回答可）		
<input type="checkbox"/> はい、学習のために _____ _____ヶ月間		
<input type="checkbox"/> はい、仕事のために _____ _____ヶ月間		
<input type="checkbox"/> いいえ		
K6 あなたは、大学在学中の最後の1年間、誰と生活していましたか。（複数回答可）		
<input type="checkbox"/> 1人で		
<input type="checkbox"/> 配偶者・パートナー		
<input type="checkbox"/> 両親		
<input type="checkbox"/> その他 具体的に _____		
K7 現在は、誰と生活していますか。（複数回答可）		
<input type="checkbox"/> 1人で		
<input type="checkbox"/> 配偶者・パートナー		
<input type="checkbox"/> 両親		
<input type="checkbox"/> その他 具体的に _____		
K8 お子さんはいらっしゃいますか。		
<input type="checkbox"/> はい、1人		
<input type="checkbox"/> はい、2人		
<input type="checkbox"/> はい、3人以上		
<input type="checkbox"/> いいえ → K10にお進みください		

K9 一番上のお子さんと、一番下のお子さんの年齢はいくつですか。

一番上のお子さんの年齢 | | | 歳

一番下のお子さんの年齢 | | | 歳

K10 あなたのご両親の最終学歴は、以下のどれにあたりますか。

また、配偶者・パートナーがいらっしゃる方は、その方の最終学歴は以下のどれにあたりますか。

	中卒	高卒	短大・専門学校・ 高専卒	大学卒	大学院卒 (修士・博士課程)	その他
父	<input type="checkbox"/>					
母	<input type="checkbox"/>					
配偶者・パートナー	<input type="checkbox"/>					

K11 アンケートにお答えいただいた日付をお答えください。

200 | | 年 | | | 月 | | | 日

ご協力ありがとうございました。

ご協力のお礼として謝品を用意しております。また、本研究では数年後に追跡調査を実施する予定です。
つきましては、追跡調査へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

謝品を希望される方、また追跡調査にご協力いただける方は、下記の□に必ずチェックを入れてください。その際、この調査票からは、あなたの名前とご住所を特定することができませんので、以下に必ずお名前とご住所をお書きください。ご記入いただいたお名前とご住所は、謝品の発送あるいは追跡調査の送付以外の目的で使用することは一切ありません。

謝品を希望します。

今後、追跡調査に協力します。

お名前： _____

郵便番号：〒_____

ご住所：_____

また、本調査の「結果の概要」をご希望される方は、以下にe-mailアドレスをご記入ください。

「結果の概要」を希望します。

e-mailアドレス：_____

リストA：職業

【管理的職業】	【事務的職業】
110 議員や管理的公務員	411 総務・企画に関わる事務・総合職
120 経営者や企業の部門長	412 営業や顧客サービスに関わる事務・総合職
130 その他の一般管理職	413 その他の事務・総合職 416 秘書や事務機器の操作会計に関わる事務・一般職
【専門的職業】	417 運輸や通信に関わる事務・一般職
210 物理や数学、コンピュータ、建築などに関わる専門職、技術者	418 営業や顧客サービスに関わる事務・一般職
220 生命や医療、看護に関わる専門職	419 その他の事務・一般職
230 大学や学校、幼稚園などの教員	
241 ビジネスに関わる専門職	【サービスや販売の職業】
242 法務に関わる専門職	510 サービス職業従事者
243 公文書管理や司書に関わる専門職	520 販売従事者
244 その他の社会科学系の専門職	
245 著述家、音楽家、芸術家	【その他の職業】
246 宗教家	600 農業、漁業の熟練作業者 700 職人及び関連職務の従事者
【準専門的な職業（専門職を補助する仕事に従事する者）】	800 装置や機械、自動車等の運転作業者・組立工
310 物理や数学、コンピュータ、建築などに関わる分野	900 単純作業の従事者
320 生命や医療、看護に関わる分野（医師・看護士等を補助する者）	980 保安（警察や自衛官）職業従事者
330 教育に関わる分野（学校教員等を補助する者）	990 その他
340 その他の分野	

リストB：業種

1 農業、林業、漁業	14 その他の商業サービス
2 鉱業、採石業	15 外務、司法、公共安全
3 製造業	16 その他の行政（一般の公務など）
4 電気、ガス、水道業	17 小学校
5 建設業	18 中学校、高校、専修学校高等課程
6 御売・小売業、飲食店、修理業、ホテル	19 高等教育（大学・短大・専門学校）
7 運輸、通信、倉庫業	20 成人教育、各種学校、その他の教育
8 金融・保険業	21 医療・保健
9 コンピュータ関連産業（コンサルタントやサプライ）	22 ソーシャルワーク
10 研究・開発	23 団体（職業団体、宗教団体、労働組合など）
11 不動産業、賃貸業他	24 文化、スポーツ
12 法律、会計、簿記、査定、市場調査ビジネス・コンサルタントなど	25 その他のサービス業
13 建築設計、工業技術コンサルタント	26 その他